学校だより

佐奈川の風



令和８年10月16日
第６号
豊川市立中部小学校
文責　中村　立志

福寿会の方による奉仕活動（９月 17 日）



福寿会の皆様が学校での奉仕活動として、体育館周辺の草刈りを行ってくださいました。作業前は、子供たちの背丈ほどにまで雑草が生い茂っていた体育館のまわりでしたが、福寿会の皆様は手際よく草を刈り、次々と綺麗に片付けていってくださいました。その慣れた手つきとパワフルで元気な姿には、教職員も驚かされました。わずか１時間ほどの作業で、見違えるようにすっきりと綺麗になりました。雨上がりの蒸し暑い中、学校環境を整えるために汗を流してくださった皆様の温かい思いやりと行動力に、心より感謝申し上げます。中部小学校は、こうした地域の皆様の温かい支えやボランティア活動に守られていることを、改めて実感した一日となりました。福寿会の皆様、本当にありがとうございました。

避難訓練（９月 18 日）



地震の発生を想定した避難訓練を実施しました。１学期に行った火災想定の訓練とは異なり、地震発生時はまずその場で頭を守り、身の安全を確保することが最優先となります。今回はグラウンドへの立ち退き避難までを行い、全員の安全確認の手順と避難経路の確認を行いました。訓練中、子供たちは「お・は・し・も」（おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない）の約束を守り、先生の指示をよく聞いて真剣な表情で行動することができていました。全体の場では、「熊本の地震の際、一度避難した後に荷物などを取りに戻ってしまい、命を落としてしまった方がいた」という事実について子供たちに話をしました。「もどらない」という約束がいかに命に直結する重要なルールであるかを、子供たちは真剣な眼差しで聞いていました。学校での訓練では先生の指示に従って避難しますが、災害はいつも大人が近くにいる時に起こるとは限りません。「自分の命は自分で守る」意識を一人ひとりが持つことが何より大切です。

近年は各地で強い地震が続いており、いつ身近で大地震が起きてもおかしくない状況です。ぜひご家庭におかれましても、この機会に避難場所の確認や非常用持ち出し袋の点検、そして「もし一人でいるときに地震が起きたらどうするか」について話し合っていただければ幸いです。

授業参観ありがとうございました（9月25日）



今年度2回目の授業参観を開催いたしました。お忙しい中、そしてまだ暑さの残る中、大変多くの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。学級によっては教室内に収まりきらず、廊下やテラスからのご参観となり、ご不便をおかけいたしましたことをお詫び申し上げます。今回の授業参観での子供たちの様子はいかがでしたでしょうか。 保護者の方の視線を感じて少し緊張気味な子もいれば、「良いところを見てもらおう」といつも以上に挙手や発言に張り切っている子もおり、ご家庭とはまた一味違った生き生きとした表情をご覧いただけたのではないかと思います。

4月の最初の参観から半年近く過ぎ、クラスの仲間や担任との絆もすっかり深まりました。どの教室でも子供同士の関わりが増え、前回よりも安心感のあるリラックスした雰囲気の中で学習が進んでいました。また、学級によっては保護者の皆様にも体験や会話に参加していただく場面があり、子供たちの笑顔がたくさん見られました。

今年度の全校での授業参観はこれで一区切りとなりますが、今後も日々の授業や様々な行事を通して、子供たちは一歩一歩成長を重ねてまいります。ぜひ、本日の頑張りをご家庭でもたくさん褒めて、温かい励ましの声をかけていただければ幸いです。 ご多用の中ご参観いただき、本当にありがとうございました。

1年生校外学習（10月5日）



1 年生が生活科の学習で、豊川公園と陸上競技場へ校外学習に出かけました。気持ちの良い天気に恵まれたこの日、子供たちはワクワクした表情で出発。 豊川公園では、どんぐりや落ち葉などの「秋」を夢中になって探し、「こんなに大きなまつぼっくりを見つけたよ」「きれいな色の葉っぱがあったよ」と、宝物を見つけたように自慢げに見せてくれました。また、学校にはない大きな遊具でもみんなで仲良く遊び、大はしゃぎの笑顔があふれていました。さらに今回の校外学習では、陸上競技場の中に入らせてもらい、広いトラックを走るという特別な体験もできました。本格的なターンタントラックに立ち、どこまでも続くコースを力いっぱい駆け抜けた子供たちは、目を輝かせていました。秋の自然とたくさんふれあい、ルールを守って安全に行動しながら、身体もいっぱい動かした学びの多い一日となりました。本日見つけた秋の収穫物は、これからの生活科の学習で大切に活用していきます。

3年生スーパーマーケット見学（10月6日）



3年生が社会科の学習として、地域のスーパーマーケット「クックマート」へ見学に出かけました。普段は入ることのできないバックヤードを見学させていただいたり、実際にレジ打ちの体験をさせていただいたりと、子供たちは終始興味津々の様子でした。さらに、唐揚げやパイナップルの試食をいただいたり、文房具のお土産まで手にしたりと、思わぬ嬉しい体験に大喜びの笑顔があふれていました。普段買い物で訪れる時には気づかないような「商品を安く、新鮮に届ける工夫」や「お客さんに気持ちよく買い物をしてもらうための工夫」など、教科書だけでは学べない生きた学びがたくさん詰まった体験となりました。お店で働く方々の工夫や思いについて実際に見聞きした貴重な体験をもとに、これからの社会科の授業でしっかりとまとめの学習を進めていきます。

見学を快く引き受け、子供たちの質問にも温かく答えてくださったクックマートの皆様、本当にありがとうございました。

5年生福祉実践教室（10月6日）



5年生を対象に福祉実践教室を行いました。今年度は社会福祉協議会を通じて23名の講師の方々をお招きし、「車いす」「点字」「ガイドヘルプ」「手話で伝えよう」「書いて伝えよう」「発達障害理解」「高齢者疑似体験」といった様々な体験講座に分かれて学びを深めました。

車いす体験では、体育館の中に設置されたマットや段差などのコースを実際に進みました。普段は何気なく通り過ぎている小さな段差でも、車いすに乗っている人にとっては大きな障害になることや、声をかけながら慎重に誘導しないと乗っている人が不安を感じてしまうことなど、身をもって体験しました。また、ガイドヘルプなどの講座でも、見えにくさ・伝わりにくさを体験し、相手の不安に寄り添うことの大切さを実感していました。

講座を通して、障害のある方や高齢者の方など、多様な立場にいる人々の気持ちを知り、自分たちにどのような接し方や手助けができるのかを自分なりに真剣に考える貴重な機会となりました。今回の学びをきっかけに、思いやりの心を持ち、自ら進んで支え合えるボランティアへの一歩を踏み出してくれることを期待しています。ご指導いただきました講師の皆様、専門的で温かいご指導を本当にありがとうございました。

４年生防災センター見学（10月９日）



４年生が防災学習（社会科・総合的な学習の時間）の一環として、豊川市防災センターの見学に行ってきました。クラスごとに日程を分けて訪問したことで、館内の展示や説明をじっくりと見聞きし、深く学ぶことができました。比較的新しくきれいな施設内では、迫力あるプロジェクションマッピングを使って洪水や地震、津波などのハザードマップについて分かりやすく解説していただいたり、防災に関する映像を鑑賞したりしました。特に、自分たちが通う中部小学校区周辺であっても、地震の規模によっては浸水の危険性があることを画面上で目の当たりにし、子供たちは驚きとともに「自分の身近なところにもリスクがあるんだ」と災害のリアルな怖さを実感した様子でした。

見学を通して、いつ起こるかわからない災害に日頃から備えておくことの大切さや、地域の安全を守る取り組みについて理解を深めることができました。今回学んだことを、これからの社会科の学習やご家庭での防災対策にもしっかり生かしていきたいと思います。

ご丁寧にご指導・ご案内いただきました豊川市防災センターの皆様、ありがとうございました。

２学期も折り返しを迎えようとしています。紙面でもお伝えしておりますように、どの学年も校外学習や外部の方を招いた学習など、様々な体験活動を通して学びを深めています。

校内では１１月に行われる「うたごえ発表会」に向けて、練習が始まっています。１年生にとっては初めての、６年生にとっては最後の発表会となります。各学年から聴こえてくる歌声からは、仲間と声を合わせる楽しさや、ご家族の皆様に練習の成果を見てもらいたいという真剣な思いが伝わってきます。

当日に最高の発表ができるよう、学校でも引き続き健康管理に配慮してまいります。朝夕の寒さも感じられる頃となりましたので、ご家庭でも体調管理にご協力いただき、当日は温かい応援をよろしくお願いいたします。子供たちの「やってみたい」「がんばってみたい」という気持ちを大切に、私たち教職員一同、全力でサポートしてまいります。保護者の皆様には、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。